

首相のブレーングループ 4つ目も初会合

なつた。79・3・7毎日

首相の「ブレーングループ」4つ目も初会合 大平首相の公約である環太平洋問題を討議する「環太平洋連帯研究グループ」（首相の私的諮問機関）の初会合が六日午後都内のホテルで開かれた。同グループは「田園都市構想」「対外経済政策」「多元化社会の生活関心」に次ぐ四つ目の研究会。

初会合では議長に大来佐武郎氏（日本経済研究センター会長）、幹事に飯田経夫（名大教授）佐藤誠三郎（東大教授）の両氏を選び、今後の討議スケジュールなどについて話し合った。また午後八時すぎから大平首相も出席し、あいさつした。

この中で首相は「日本にとつて、太平洋をへだてた国々とのつながりは大陸の国よりも経済的により深いものがある。太平洋地域のバラエティーに富んだ問題について、活発に議論していただきたい」と述べた。

同グループのメンバー次の通り。（議長、幹事は除く。敬称略）

- 石井威望（東大教授） 高坂正寛（京大教授） 榑原英資（埼玉大助教授） 高垣佑（東京銀行企画室長） 中川文雄（筑波大助教授） 中嶋嶺雄（東京外語大教授） 西原正（防大教授） 本間長世（東大教授） 矢野暢（京大教授） 山崎正和（阪大教授） 山沢逸平（一橋大教授） 渡辺昭夫（東大教授） 小長啓一（通産省経済協力部長） 堂ノ脇光朗（外務省参事官） 中瀬信三（農水省国際協力課長） 林淳司（運輸省政策課長） 古橋源六郎（大蔵省関税局企画課長）